

反対側のホームに 次の電車が通り過ぎ

ホームの彼女が手を振りたたずむ

木立の中のユツカの木 頭の上の堅い葉は

白い大きな花咲かせ 雄大そのもの

千代



「キャロット」を忘れて辞書を引いてみる

やはり人参まさに人参

雪が降る 山も全てが見えなくて

モノクロームの墨絵の世界

本が好き世界が騒ぐ面白い本の世界が私は好きだ

リンドウ詠む



タンチョウの頭を上げ下げいい夫婦

朱鷺が舞う大空高く銀河まで

花粉症 木々に群れたる煙まく



ガーベラ



久々の雪降る街が銀世界 一夜明け舞飛ぶ雪が雪兔かな

操縦桿握るこの手に皆の命 汗の一滴安全の雫

陽だまりの桜咲く合格の便り夢開花



松本松陰



リハビリ作品展

令和六年 初花月の号